



表 ロシアでのオンライン動画配信市場上位5社(2020年上半期)と特徴

順位	企業名	ビジネスモデル	特徴
1位	ivi	SVOD、AVOD、EST	2010年にサービスを開始。有料会員数250万人を数えるロシア最大のオンライン動画配信事業者。コンテンツ数は8万本以上。2020年にはiviオリジナルの映像作品をリリース予定。
2位	Okko	SVOD、TVOD、EST	2011年にサービスを開始。月間視聴者数280万人、コンテンツ数6万本を有する大手配信事業者。新作に注力し、映画館での上映と同時に配信を始める作品もある。
3位	ユーチューブ	AVOD、TVOD、EST	世界的な動画配信サイト。ロシアでは特に子供向けコンテンツの人気の高い。
4位	Megogo	SVOD、AVOD、EST	2011年から展開するオンライン動画配信サービス。コンテンツ数は7万7,000本を数える。ウクライナ語など東欧地域の多言語に対応するほか、障がい者向けに解説放送や手話通訳などを提供。
5位	ロステレコム	SVOD、TVOD	ロシアの大手通信事業者。オンライン動画配信は2018年に「Wink」ブランドとして展開。映画に加えて260を超えるテレビチャンネルが強み。

(出所)各社ウェブサイトや報道を基にジェトロ作成